

よい会社をつくろう よい経営者になろう よい経営環境をつくろう

8

August
2024

山形県中小企業家同友会

月刊 同友

やまがた



中同協 第56回定時総会 第7分科会



よい会社 よい経営者 よい経営環境をめざす
中小企業経営者の全国組織

2024年度スローガン

自社の存在意義を問い直し、
地域と共に豊かな未来へ

創ろう豊かな未来を、育てよう21世紀型企業を 同友会運動の新しいステージへ

7月4日～5日、中同協第56回定時総会が宮城で開催されました。「創ろう豊かな未来を、育てよう21世紀型企業を 同友会運動の新しいステージへ」のテーマのもと、山形からは34名が参加しました。第7分科会では鈴木一徳氏(スズキハイテック(株) 代表取締役社長)、二日目のリレー報告では菅原茂秋代表理事(㈱ティスコ運輸 代表取締役)がそれぞれ報告者を務めました。参加者より感想が届きましたので、紹介いたします。



ハンズバリュー(株) 代表取締役 島田 慶資氏

先日、宮城で開催された中同協第56回定時総会にて、有希化学(株)の本間会長と本間社長のリレー報告を聴講しました。「同友会の学びと実践で進化し続ける企業づくり」と題されたこの報告から、多くの貴重な気づきを得ることができました。

皆さまは、経営理念を作成し、同友会で学んだことを実践しようとしても、なかなか上手くいかないと感じたことはありませんか？本間社長も同じような経験をしたそうです。しかし、その原因は意外にもシンプルなものでした。それは「関わり合いの不足」だったのです。

本間社長は、面談やコミュニケーション、飲食など、さまざまな機会を通じて社員との関わりを深めていきました。単なるコミュニケーションではなく、深い関わり合いを重ねることで、社員一人一人の考え方や人生観、そしてその背景にある育ちや生活環境まで理解できるようになったそうです。

この学びを組織的に展開するために、本間社長は個人指針書を経営指針に組み込むことを考案しました。個人指針書には、社員個人のやりがい、課題、目標設定、私的な願望などが記載され、自身と相談者と共に作成します。

しかし、これを重荷に感じる社員もいたそうです。ここで本間社長は「人を生かす経営」の原点に立ち返りました。中小企

業家同友会の『労使見解』にある「社員を最も信頼できるパートナーと考え、高い次元での団結を目指し、共に育ちあう教育を重視する」という言葉に、改めて気づきを得たのです。本間社長は、社員の自主性を引き出すことの重要性を強調しました。自分で考えて行動すればワクワクする、だから主体的になる。この気づきは、同友会で学ぶ「人を生かす経営」「人間尊重経営」の本質を表しているのではないのでしょうか。

このリレー報告を聞いて、私は経営者の幸せとは何かを考えさせられました。それは単に売上や利益を上げることではありません。社員が自発的に行動し、喜び、成長し、成果を上げ、そしてみんなで喜びを分かち合えるようなチームを作ること。これこそが、同友会らしい経営者の幸せなのではないのでしょうか。

皆さまも、自社の経営を振り返ってみてください。社員との関わり合いは十分でしょうか？社員一人一人の人生観や背景まで理解できていますか？そして、社員の自主性を引き出し、共に成長できる環境を整えていますか？これらの問いに向き合い、実践していくことで、きっと新たな企業発展の道が開けるはずです。共に、地方の中小企業らしい経営の実現に向けて歩んでいきましょう。

西河産業(株) 代表取締役 菅野 大輔氏

現在第29期経営指針をつくる会を受講させていただいてる中で、より多くの経営者の方から学びを得たいと考え、参加させていただきました。初日の第7分科会ではスズキハイテック(株)の鈴木社長からダイバーシティ経営のお話を頂き、「理解・尊重・共有したいという思いが大事」という言葉を頂きました。外国人技術者が会社の開発部門の核となっていくこと、現在の売れている技術は陳腐化する事は目に見えているので次の技術開発にスピード感を持って取り組まれて

いる事など、先進的な取り組みを学ばせていただきました。二日目の菅原代表理事の報告では今回の総会テーマである「21世紀型中小企業づくり」に関して自社の取り組みの発表を聞かせていただき、経営理念を浸透させる上で科学性を重視してしまい、修正が必要となった事など生の経営者の声を聞くことができました。まだ指針もまとまっていない中での参加でしたが大きな学びを得ることができました。

この度、初めてリアルでの全国行事に参加いたしました。以前、オンラインでの青全交には参加した事があったものの、やはりリアル開催の熱気がものすごかったです。分科会では山形支部の会員でもあるスズキハイテック(株)鈴木一徳社長の報告を拝聴いたしました。『ダイバーシティ経営による伝統企業の改革』と題した内容は、「山形にこんな会社があったのか！」と驚かされるものばかりでした。特に印象的だったのは、外国人を積極的に正社員として迎え入れるものの、彼ら彼女らの文化に会社の文化を合わせるのではなく、社内のルールを徹底させて日本のスタイルに馴染んでもら

うという姿勢です。これは採用活動にも通ずる部分があると思っており、「最近の若い人は〇〇だから…」と合わせてばかりいても企業の成長に繋がるとは限らず、時には古き良き会社の文化に若い世代が馴染んでいくことも必要かもしれない。要は、会社のスタンスをしっかりと確立することが大切だと採用支援事業者としての目線で感じました。グループ討論では初対面の方々ばかりということもあり、普段とは違った切り口や深まり方があり、それも全国行事の醍醐味だと感じました。

(株)本多建設 代表取締役 本多 作之助氏

置賜より7名で定時総会に参加してきました。総会らしい総会の開催ということで、非常に厳粛な雰囲気の中での議事進行が行われました。

分科会では3分科会の兵庫同友会代表理事・藤岡氏の報告に参加しました。経営指針を発表してから大きな荒波があり、その中で業態転換をし、徐々に強靱な企業に成長していく過程の中で「経営する技術」が必要だ、という言葉に重みを感じました。ノウハウではなく、企業を発展させるにはその

技術がある、ということです。不離一体シートを使い、同友会での取り組みと自社の成長過程との関連性を教えていただきました。

グループ討論でも各同友会での経営指針の作る過程の違いや日数の違いがありながら、経営理念を自社で実践しているかどうかの白熱した議論になりました。

このような機会に多くの会員に参加してもらえるように今後努めたいと思いました。ありがとうございました。

(有)グッピー園 取締役社長 高橋 明氏

この度の定時総会は初めて参加しました。印象としては、労使見解に始まり労使見解に終わるものだったと思いました。21世紀型企業を目指すには確たる理念とビジョンが欠かせないが、志を一つにするパートナーがいなければならないと。

分科会では、働き方の多様性を尊重し個人に合った職場環境づくりに取り組んでいる好事例を伺うことが出来ました。グループ討論では労使に関する様々な意見や情報の交換

が行われました。会社の規模は違えども悩みは共通していると感じました。

2日目のリレー報告を基にした1000人規模の全体グループ討論も初めての経験で新鮮でした。同友会は例会づくりが肝になり、会員の輪が広がっていくことを大切にしていると改めて確認できました。これからの山形支部づくりに役立てたいと思います。

(株)サニックス 代表取締役 佐藤 啓氏

山形同友会が担当する第7分科会に参加しました。スズキハイテック(株)鈴木社長の報告という事で山形メンバーも多数参加していました。内容は、停滞する業界の中で会社を引き継ぎ、これまでの受託型企業から開発提案型企業への転換を決意し、どの様にして成長企業に変化していったかについての深い内容の報告でした。報告の中で一番強く感じたのは、溢れんばかりの情熱を持って事業に取り組んでいる鈴木社長の姿でした。社長にとって一番大事な事は経営姿勢の確立と言われていますが、常に高次元で熱意を持ってエネルギーにチャレンジする姿は大変刺激になりました。鈴木社長のエネルギーの源泉は現状分析と状況把握による問題、課題を把握しており、解決の為に何が必要なのかを明確にしているところだと感じました。綿密で明確なビジョンを持つ事が自信につながり、熱意をもって社員と向き合うことで共有、共感、共創が生まれ、全社一丸体制で企業が成長する好循環

環になっていると理解しました。また、最初の一人の外国人がリーダーとなり外国人材を牽引して組織のマインドセットにつながっていった話は、多様性の組織づくりの上で大変参考になりました。大変素晴らしい報告でした。鈴木社長お疲れ様でした。YES!ハイテック!



第27回 女性経営者 全国交流会in大阪 開催



6月13日～14日、中同協第27回女性経営者全国交流会が「一人ひとりが輝く未来～大阪から始まる新たなHistory」のテーマの下、開催されました。山形からZoom参加者を含め10名が参加し、基調講演と分科会をとおして共に学びました。参加者から感想が届きましたので、紹介します。

西河産業(株) 取締役 菅野 寛子氏

有田社長は3人兄妹の末っ子。創業者である父から「みっちゃんは大器晩成型だ」と励まされ続け、バスケットボールで実業団に入団。退団後、三住建設に経理として入社したが、兄が市長になり、社長に就任。しかし建築知識がないため社内会議が理解できず、社員から「何も分からない社長」と言われ悩む。認めてもらいたい一心から営業を頑張ったが、後になって「知識のない社長を自分達で支えていく」という意味だと気づいた。

仕事を優先する社員のために社内改革に取り組み、また社会問

題である空き家の新規事業を始めた(空き家は実家であることが多く大切な場所。そのような空き家オーナーと探している人を笑顔でつなぐ)。

自分は父のお陰で、続けていけば大器晩成すると信じられた。絶体絶命でも折れない心が大事と話す。社内外での孤立状態から、社員をまとめ会社を発展させた有田社長の言葉は説得力がある。現在は女性のキャリアを止めない社会を作れることを目標に活動している。

(有)長門屋 代表取締役 笹林 陽子氏

私が参加した分科会は福島の高橋美加子さんの報告でした。「震災の津波により変化を余儀なくされたがその変化が未来を作った。まずは経営者が未来を明確にイメージする。種は自分の中にある。未来に向けて希望の種まきをしよう」と呼びかけ、プラスをマイナスに転換するエネルギーの強さに圧倒されました。

記念講演は32歳の社会活動家川口加奈さんでした。14歳でホームレス問題に出会い「知ったからには知ったなりの責任があ

る」と行動し続け、社会人になってからは「路上から脱出したいと思ったら脱出できるチャンスがある社会を作りたい」とNPO法人Homedoorを立上げ活動されています。大学で教わった「ニーズの代弁者たれ」を胸に行う事業展開の様から、課題だらけの世の中に仕事作りの種はいくらでも存在しており、仕事作りが出来ないのは受け止める自分の感性の問題なのだ気づかされ、改めて主体的に生きることについて考えさせられました。

(株)山南自動車 取締役専務 佐藤 幸子氏

第27回女性経営者全国交流会in大阪に参加致しました。今回で2回目の参加になり、第4分科会 株式会社Re-fa 原田氏の報告に参加致しました。

「自分(経営側)の認識と相手(従業員)の認識は同じではない。だからこそ、経営指針を指標とし業務内容、働き方など見える化

によって同じ方向性にベクトルが向いているのかの確認が必要。お互い様の企業文化への取組みが必須である」との発言が印象的でした。女全交に参加すること、できる環境にあることを目標に今後の活動に繋げていきたいと思います。

(株)E旅 営業部長 菅野 亜梨子氏

女全交の参加は2019年広島開催以来、5年ぶりのリアル参加でした。参加分科会のテーマは「一人ひとりが輝く未来を“みんなと一緒に”つくりたいねん！」。経営理念「つなぐ拡がる笑顔の輪 みんなで幸せになる」の言葉通り、報告の中で何度も笑顔で“みんな”と話す姿が印象的。自分事への第一歩として、自分の強みを知る勉強会を行うことで、相手と自分は違うことを実感し、仲間を認め信頼し合う組織を構築されていました。地域と関わり、コミュニケーションの多様性を育て、一人ひとりの能力を引き出す大切さを社員が実感す

る等、自立を育む取組みには学びが沢山ありました。みんなと一緒につくりたい！仕事は必ず人生を豊かにする！と話す姿に女性のしなやかな強さと覚悟を感じ刺激を受けました。

記念講演では、同年代の女性が地域の社会問題に「知ったからには知った責任がある」と責任感と覚悟を持ち邁進する報告に感銘を受け、今自分は何をすべきなのかを改めて考える報告でした。

初めて参加し圧倒された5年前以上に学びが深く、想いとヒントを自社に持ち帰ることのできる2日間となりました。

城北電気工事(株) 総務部長兼総務営業課長 伊藤 綾氏

6月13、14日に大阪で開催された、女性経営者全国交流会に初めて参加しました。分科会のタイトルは『強がらないのが一番の強み』として、ベースシステム(株)平間社長のお話でした。

夫婦で起業した会社の社長だった夫が亡くなり、継ぐことになりました。しかし、夫と同じことをしようとしても、うまくいかず悩んでいたところ、「強いリーダーシップをとる事だけが経営者ではない」という言葉をもらい、自分のやり方を見つけていきました。

ご自身のスタイルを平間流脱力経営といい3つの極意があります。

極意①リーダーシップを発揮しない。自分の施策を伝え、必ず最後に「どう思う？」と問う。

極意②怒らないけど甘やかさない。些細なことと思われることでも、始末書を書かせる。グループでの減給や降格もたまにある。

極意③社員に完璧を求めない。家族的経営で心理的安全性を確保する。

仕組みと自主性で社員を巻き込む経営をされていることに共感しました。

8月例会のご案内

山形支部SPラボ・ INPIT山形県知財総合支援窓口コラボ企画

言語化せよ!!

村山会場	2024.8.26(月)13:30~16:30 場所:山形県産業創造支援センター多目的ホール 【定員につき申込締切】
置賜会場	2024.8.27(火)13:30~16:30 場所:米沢信用金庫5階会議室
庄内会場	2024.9.3(火)13:30~16:30 場所:庄内地域産業振興センター第1研修室
最上会場	2024.9.4(水)13:30~16:30 場所:新庄信用金庫6Fホール

山形県知財総合支援窓口と山形支部がコラボで開催する新企画:企業が持っている独自性と強みを顧客視点で20文字で伝える「独自性言語化ワークショップ」を開催します。まず第一弾として、8月・9月に県内4会場で開催。そこでできた20文字を10月、11月でより深める3回セットのワークショップです。

※8月・9月の第一弾にご参加いただきませんと、10月、11月の深掘り特別ワークショップにはご参加いただけませんのでご注意ください。

寒河江支部

ビアパーティー

2024.8.23(金)18:30~20:30

場所:串揚げ寒河江だるま

寒河江市南町2-4-2 ☎0237-85-1808

会費:6,000円(税込)

皆様、いかがお過ごしでしょうか。寒河江支部の8月例会はビアパーティーです。お酒を酌み交わしながら、経営のこと、同友会のこと、地域のこと、大いに本音で語り合い、交流を深めていきましょう。ゲスト参加も大歓迎ですので、皆様、是非奮ってご参加ください。

庄内支部

会員研修会&ビアパーティー

2024.8.23(金)18:30~20:30

場所:海鮮どんや とびしま

酒田市船場町2-5-10 さかた海鮮市場2F

会費:5,000円(税込)

庄内浜の豊かな海の幸をはじめ、市場に並ぶ海鮮丸ごと堪能できることで人気のお食事処『海鮮どんやとびしま』。港町酒田ならではの設えで皆様の参加をお待ちしています。美味しい食事を食べながら、会員同士の絆を深めましょう!

置賜支部

組織を動かす力を身に着ける ~効果的コーチングとチームビルディング~

2024.8.23(金)15:00~17:30

場所:タスパークホテル長井

山形県長井市館町北6-27 ☎0238-88-1833

報告者:(株)Vivid factors
代表取締役 エグゼグティブコーチ
中井 菜由子氏

置賜支部8月例会は、米沢市ではなく長井市での開催となります。講師に長井市出身の中井 菜由子氏(株)Vivid factors 代表取締役 エグゼグティブコーチ)をお招きし、経営者や管理職にとって必要なコーチングとチームビルディングについて、ワークショップも交えながら学びます。

例会後には会場のホテルにて懇親会も開催される予定となっております。ゲスト参加も大歓迎ですので、ぜひ皆様お問い合わせの上で参加ください。

さくらんぼ支部

ビアパーティー

2024.8.22(木)18:00~20:30

場所:竈煙 心月

東根市さくらんぼ駅前2-13-7 ☎0237-53-0444

会費:5,500円(税込)

さくらんぼ支部8月例会は竈煙 心月さんにてビアパーティーを行います。ビアパーティーは知り合い、交流を深める絶好の機会です。経営者の熱い思いが企業と地域の未来を切り拓く鍵です。明日の経営の種を持ち帰りましょう。皆様の奮ってのご参加をお待ちしております!

ゲスト参加も大歓迎です!お問い合わせの上で参加下さい。

新庄最上支部

ビアパーティー

2024.8.30(金)19:00~21:00

場所:大蔵山蕎麦ねぎぼうず

最上郡大蔵村合海544-55

会費:5,000円(税込)

8月例会は、大蔵のねぎぼうずさんでビアパーティーを開催します!おいしいお料理とお酒で2024年前半戦を振り返りつつ、大いに語り合い懇親を深める機会にしましょう。

参加者の現状報告も交えながら盛り上がり、会員の皆様との親睦を深める機会としたいと思います。皆様の奮ってのご参加をお待ちしております!美味しい食事と共に大いに語りましょう!

第3回理事会報告

◆日時:2024年7月10日(水)(月)午後3時00分～午後4時50分 ◆会場:TISカンファレンスルーム ◆議長:阿部副代表理事

◆出席者:(敬称略)川合、後藤(智)、阿部、佐藤(啓)、菊池、東海林、後藤(康)、高橋、中川、鎌木、前盛、笹林、庄司、伊藤(誠)、志田、西塔、小関、平形、武内、小野、井田、佐藤(奈)、事務局矢作、芳賀、青木、上遠野

■開会挨拶

後藤代表理事が、仙台で開かれた中同協定時総会に山形から34名が参加したことに触れた後、「座長として第7分科会のススキハイテック㈱の鈴木社長の報告を聞いた。昨年よりも更に進化し、ダイバーシティー経営と開発提案型への転換について深く学んだ。会後、別の会合ではノンフィクション作家の門田氏の国際情勢に関する講演を聞き、もっと危機感を持って情報を自分から集めていかなければと強く感じた」と挨拶しました。

■学習会

前回に引き続き「副業・兼業」の学習会を行いました。

■報告事項

- 第8回やまがた水河期世代活躍支援プラットフォーム会議6/13
前盛理事より、令和2年度からの3年間で県内の就職氷河期世代の正社員採用・就職は5547名、長期無業者及び引きこもり等への支援では313名の進路が決定したこと、社会や仕事に対する適応力判断のための検査では適正力0の人が増えていることや、簡単なアルバイトから始めても1日も持たず支援に苦慮しているといった報告と、今年度の事業計画についての説明があったと報告がありました。
- 第27回女性経営者全国交流会(大阪)6/13～14 10名
笹林理事より「過去最高の1336名が参加。分科会では報告者の(株)北洋舎クリーニングの高橋氏(福島)が、東日本大震災による変化が未来を作ったと語り、経営者はこれからの町をつくる立場として未来を明確にイメージし、希望の種まきをしようと呼びかけた。記念講演では川口氏が、ホームレスが路上から抜け出したいと思った時にチャンスがある社会をつくりたいとNPO法人を設立し活動してきたお話から、課題だらけの現代社会で事業づくりの種は至るところにあり、社会課題をどれだけ自分事としていくかを問われていると感じた」と報告がありました。
- 福岡同友会との交流会(山形大学)7/3
前盛理事より「福岡同友会の市丸代表理事、山形からは菅原代表理事が取り組みを説明し活動交流を行った。続いて松坂教授が今回のメインテーマである『共育型インターンシップ』の活動を報告した後、山形の参加メンバーから受け入れ企業の取り組み事例を紹介し、間違かつ貴重な意見交換を行った」と報告がありました。
- 中同協第56回定時総会(宮城)7/4～5 34名
佐藤専務理事より「山形同友会が設営した第7分科会ではススキハイテック㈱の鈴木氏が報告、『100年企業のマインドを変える』と、ビジョンと決意を持って社員と向き合ってきた。その姿勢が重要でチャンスと呼び込んだ。『成長型のマインドセットが出来れば、どんな企業でも成長企業になれるのではないか。仕事に人を合わせるのではなく、人に仕事を合わせるべき』と座長のまとめがあり、共感を覚えた。2日目の菅原代表理事と神奈川同友会代表理事の田中勉氏の報告では、21世紀型企業の定義をかみ砕いて理解し、自社に取り入れていかなければならないと感じた」と報告がありました。
- 中同協第1回幹事会(宮城)7/5 3名
川合代表理事より「議案に対する意見を共有後、会員増強・組織強化の取り組みについては、地域の子どもや若者に中小企業の魅力を伝えていく活動が必要という提起があった。また全会員が経営指針を成文化し、なぜ自社が必要なのかを考えて時代に合った理念をつくる必要を同友会は以前から呼び掛けてきたことに、改めて先進性を感じた。広浜会長の『中同協幹事の役割』についての問題提起では、同友会に寄せられる期待が大きくなり、マスコミにも注目されてきている中で幹事は中同協議案書を読み込み、同友会運動推進の主体者として取り組んで欲しいと呼びかけがあった」と報告がありました。
- 2024年度6月月次報告
矢作事務局より報告がありました。
- 2024年度6月月次決算報告
矢作事務局より報告がありました。

■承認事項(入・退会承認) 入会3名 退会1名 488名

■討議事項

議題1:役員研修会について

後藤代表理事が、阿部副代表理事の同友会活動と企業づくりを不離一体として歩んできた報告とグループ討論で学びあった第1講のまとめを報告した後、第2講の参加者を確認の上、参加を呼びかけ、タイムスケジュールと役割分担を確認しました。

議題2:プライバシーポリシー(案)について

川合代表理事より前回の理事会から特に意見が出されなかったため、この内容でHPへプライバシーポリシーを掲載するとの提案があり、承認されました。

議題3:40周年記念式典について

後藤代表理事より2025年11月の経営研究会を40周年記念式典とし、10年ビジョンの発表・記念講演などを行うと提案があり、承認されました。

議題4:組織委員会の報告

1)組織委員会の報告

阿部副代表理事より、各支部・委員会・部会からは、増強をする上で空白地域での例会開催や企業変革支援プログラムver2の例会が各支部で行われ、活用の推進を進めていくと報告があり、取り組みを共有したこと、またHPのアクセス解析の情報に大きな変化は無かったが、一気にフォロワー数を増やした庄内支部からSNSの活用について小寺支部長より事例紹介していただいたことが報告されました。

2)今後の同友会を知る会の予定

日時	会場
7月26日(金)15:00	同友会事務局
8月30日(金)13:00	同友会事務局
9月24日(火)13:00	同友会事務局

議題5:青年部より

- 東北青年経営者フォーラムin 秋田
大久保理事より東北青年経営者フォーラムin 秋田の共催について提案があり、承認されました。
- 第52回青年経営者全国交流会in 宮崎
大久保理事より参加目標10名の達成に向けて参加呼びかけがありました。

議題6:依頼事項について

- やまがた社会共創プラットフォームより
矢作事務局より、新規事業として山形県内企業を対象にリカレント教育事業を進めるにあたり、同友会に教育プログラムプロジェクトチームのメンバーとして、県内エリアでの経営者向け学習会への協力依頼があったこと、「人生100年時代を見据えた金融リテラシー講座」の周知依頼について説明があり、承認されました。
- やまがたIT協同組合より「ITフェア2024」の後援と周知依頼
矢作事務局より説明があり、承認されました。
- 「働き方改革推進支援助成金」の周知依頼
矢作事務局より説明があり、承認されました。
- 鶴岡市中小企業振興計画および振興会議の依頼について
玉津理事が、鶴岡市より「第2次鶴岡市総合計画 後期基本計画」に基づき、「鶴岡市中小企業振興計画」を策定するための鶴岡市中小企業振興会議のメンバーに同友会として出席依頼があったことを報告し、承認されました。

■その他

- 今後の予定について
・7月11日(木)～12日(金)東北芸術工科大学業界・仕事研究オンライン説明会 17:10～18:30
・7月17日(水)幹部社員研修1講(T I Sカンファレンスセンター)13:30～
・7月24日(水)役員研修会第2講(T I Sカンファレンスセンター)13:30～
・8月8日(木)経営指針をつくる会第3講(T I Sカンファレンスセンター)9:00～
・8月20日(火)組織強化・会員増強全国交流会(Zoom)
・8月21日(水)幹部社員研修2講(流通団地会館)13:30～
・8月30日(金)中同協経営労働委員会(東京)13:00～17:00
・9月4日(水)若手社員研修(流通団地会館)10:00～
・9月5日(木)経営指針をつくる会第3講(T I Sカンファレンスセンター)9:00～
・9月11日(水)中同協女性部連絡会(東京)
・9月12日(木)～13日(金)北海道・東北ブロック支部長・地区会長交流会(秋田)
・9月13日(金)北海道・東北ブロック代表者会議(秋田)
・9月19日(木)～20日(金)青年経営者全国交流会(宮崎)
・10月2日(水)新入社員フォローアップ研修(流通団地会館)9:00～
・10月10日(木)経営指針をつくる会第4講(T I Sカンファレンスセンター)9:00～
・10月16日(水)中同協第2回幹事会(Zoom)13:00
・10月22日(火)～23日(水)中同協役員研修会(北海道)
・10月23日(水)～24日(木)北海道・東北ブロック事務局長会議(北海道)
- 今後の常任理事会と理事会日程について

第4回常任理事会	8月1日(木)16:00	第4回理事会	8月7日(水)15:00
----------	--------------	--------	--------------

■開会挨拶

佐藤専務理事より「日経平均株価が過去最高の一方で10数年ぶりに倒産件数が過去最高との報道があり、格差が広がっていると感じている。地方と中央、大企業と中小企業の格差が広がっている。東京都知事選挙も石丸氏が短期間に多くの票を集めたという話題があり、熱意・情熱を持って、様々な手法を使いながら明確なビジョンを伝えることに経営者として取り組むべきではないか」と挨拶がありました。

新会員紹介

会員変更

ただ ひろと
◆多田 弘人氏
(株)スリーエー自動車販売
代表取締役社長
自動車販売業
山形支部

いがり きよみ
◆井荻 清実氏
行政書士事務所みらい
代表
行政書士業
山形支部

さとう たつや
◆佐藤 達也氏
(株)庄内エコポリス
代表取締役
建設業
庄内支部

- (株)Hair with Water 店長 高橋哲郎氏 ⇒ 取締役店長(山形支部)
- さらやかコンサルティング&パートナーズ(株) 代表取締役 木村哲也氏 ⇒ 藤島正史氏(山形支部)

同友やまがた8月号(2024年8月1日発行/通巻377号)



“知り合い、学び合い、援け合い”
山形県中小企業家同友会

〒990-2161 山形県山形市大字漆山字大段1865-5 TISビルディング201
TEL (023) 615-8302 FAX (023) 615-8304
URL:https://yamagata.doyu.jp/ E-mail:info@yamagata-doyu.jp